

# 輝和美倶楽部

## Made In Japan 目利き講座



Made in Japan 目利き講座 講師  
元高島屋常務取締役 MD本部長兼仕入  
総責任者 内野幸夫  
モノを知り、商売を知り、世間を知るその  
壮絶なキャリアは、価値を見極めるプロ  
フェッショナルとして、現役を退いた  
今もなお活躍中。多くの百貨店や小売業、  
流通業、各所からひっきりなしにアドバ  
イスを求められ、講演やコンサルティング  
を行っています。そのプロが仰ぐプロ  
をこのMade in Japan 目利き講座の専任  
講師としてお招きしております。他でも  
ない輝和美倶楽部の考え方に共感をもっ  
ていただいたところをご縁でした。皆様  
をプロの世界から現実的な俗世間までを  
網羅した普遍的摂理を、なるほど！そう  
だったのか。そんなリアクションをゴール  
にして、面白おかしくご案内してまい  
ります。

皆さんは、目利きと聞くとどのようなイメージを持たれるでしょうか。

辞書では、「器物・刀剣・書画などの真贋・良否について鑑定すること。人の良し悪しを見抜く力のこと」つまり、目利きには狭義と広義があります。皆さんがイメージする目利きは、実は狭い意味しか持たないものなのです。本来の根幹をなす意味といっってはなんですが、本来の目利きの意図するところをこの講座では学んでいきます。

目利きには狭義と広義があります

狭義の目利きとは、規定された一つの範囲内で最高とされる技量やデザインなどの価値を判定できる力量を示します。規定された一つの範囲とは、目利きを要求される最小単位を示します。目利きになるには広範囲な知識と情報が求められますが、所謂「お勉強」をすれば手に入れられるものであります。最小単位内での目利きは、時代や環境によりその価値を大きく変動させるもので、あくまで相対的価値観に過ぎません。本当にそのようなものを目利きが出来ると間違えて理解していいもののでしょうか。（裏面へ続く）

この講座では、本当の価値とはどういうことなのかをゴールに、皆さんに座学から体験、街歩きをしながら多くのことを学んでいただける総合講座にっています。

### 第1回

#### 「目利きの意味と意義」

- ・総論（座学）
- ・街歩き（日本橋周辺）



### 第2回

#### 「食」における目利き

- ・和食処青山「とし緒」にて食における旨い・不味いを考えます。

- ・総論（座学）
- ・街歩き（日本橋周辺）

### 第4回

#### 「モノ」における目利き第2回

- ・日本橋高島屋にてブランドと本物の違いについて、現状のラグジュアリーブランドを検証します。

### 第5回

#### 「コト」における目利き

- ・これからの時代に求められる「コト」について、人気の神楽坂を題材に街歩きます

### 第3回

#### 「モノ」における目利き

- ・六本木ミッドタウン「ヴァレクストラ」においてモノの価値基準を学びます。

本講座のお申し込み、お問い合わせはinfo@kiwabi.clubまでお願いいたします。

### 第6回

#### 「人」に対する目利きとは

- ・人間関係を円滑にする人間観察術を検討します。

広義の目利きとは、規定された範囲内ではなく、絶対的価値観の中で判断される基準の事を指し、空間や時間を超越して永遠不変の価値を見抜く力量を意味します。いつの時代にもどんな場所においても共通に認められる価値基準は変質することなく、物事の真理でもあります。最高レベルの技量は普遍的な美を生み出す絶対的な「力」であり、「哲学」に通ずるものを持っています。

例えば広隆寺の弥勒菩薩像は時代を超え地域を超えて、人々に普遍的な美を認識させる美しさを湛えています。日本人ばかりでなくアメリカでもドイツでもその顔の微笑みは『アルカ一句スマイル』として絶対的な美を表し続けています。

このように時代を超え得る美を認識しうるにはそれを創った技量やデザイン性を超越、見る人の感性に自然に訴えるモノを認める事が必要です。この美を理解できる感性を磨くには見る人の内面を鍛える必要が不可欠です。それは知識や情報を積み重ねるのでは得られず、自身の純粋な「好き・綺麗・素敵」といった素直な感情を大切にすることが最大の価値基準になっていきます。要するに自分が「好き」と感じたモノこそが重要で他人はそこには介在する余地は全くないのです。他人に認めてもらうのではなく自身の内面での絶対的価値観こそが「目利き」の神髄であります。

また、技量を磨くべくどれだけ長く時間を掛けたかや、納得いくデザインが生まれるまでどれくらい時間が掛かったか、といった時間が美を養う事は事実です。技量が高くなればなるほど、その結果生まれるデザインはシンプル化していきます、このシンプルさの積み重ねで複雑なデザインが完成され、総合的なまたシンプルに戻っていくのです。

本講座は上記の学問的な難しい話では無く、身の回りの「目利き」による効果が如何に普段の生活や人々の暮らしを豊かにするか、探っていきたいと思います。

本講座の日程は未定です。2016年、秋開講いたします。なお7月25日プレ講座が実施されます。

ご興味のある方は是非info@kiwabi.clubまたは、<https://www.facebook.com/events/168760520195984/>まで。